

令和 7 年 9 月 2 日
生活文化政策部
区民健康村・ふるさと・交流推進課

令和 7 年度株式会社世田谷川場ふるさと公社の経営状況に関する書類の提出

1 事業計画

- (1) 施設運営維持管理事業（区の指定管理業務）
 - ・ 予約受付、フロント業務 ・ 施設設備保守管理業務
 - ・ 清掃及び整備業務 ・ 外構管理業務
- (2) 川場村運動公園施設運営維持管理事業（村の指定管理業務）
 - ・ 予約受付業務 ・ 清掃、建物管理業務 ・ 外構管理業務
- (3) 森の学校施設運営維持管理事業（村の指定管理業務）
 - ・ 清掃、建物管理業務 ・ 外構管理業務
- (4) かたるべの家施設運営維持管理事業（村の指定管理事業）
 - ・ 受付、案内業務 ・ 清掃、建物管理業務 ・ 外構管理業務
- (5) 移動教室運営事業（区教育委員会からの受託業務）
 - ・ 登山道の整備 ・ 環境学習プログラムの実施
 - ・ 移動教室給食賄提供業務
- (6) 一般賄提供事業
 - ・ 両ビレジ一般利用者賄提供業務（区の指定管理業務）
 - ・ レストラン経営業務（自主事業）
- (7) 川場村学校給食調理事業（村からの受託業務）
 - ・ 給食調理業務
- (8) 売店経営事業（自主事業）
 - ・ 売店経営業務 ・ 日帰り温浴施設経営業務
- (9) 交流事業（区の指定管理業務）
 - ・ 里山塾（おとなの里山コース、茅葺きコース、親子里山体験コース）
 - ・ こども里山自然学校（夏、冬） ・ 川場まるごと滞在記（夏、冬）
 - ・ 農業塾（野菜づくり入門コース、棚田オーナー制度）
 - ・ フライフィッシングスクール ・ 木ごころ塾
 - ・ レンタル農園 ・ ふるさとパック 等
- (10) 再生可能エネルギー供給事業
 - ・ 木質バイオマスボイラー運営 ・ 環境学習の実施

2 収支計画

(単位：千円)

(収入の部)	
施設運営維持管理事業	3 9 6, 9 0 2
川場村運動公園施設運営維持管理事業	8, 4 9 6
森の学校運営維持管理事業	5 6 2
かたるべの家運営維持管理事業	3 5 7
川場村学校給食調理事業	2 1, 5 8 2
利用料収入	5 8, 7 1 1
移動教室運営事業	2, 9 3 7
移動教室給食賄事業	2 8, 3 1 4
一般賄事業	8 8, 7 2 9
レストラン運営事業	1 7 9, 9 3 1
売店経営事業	3 5, 1 5 0
交流事業	3 7, 1 6 0
再生可能エネルギー供給事業	4, 2 7 3
小 計 (A)	8 6 3, 1 0 4
(支出の部)	
売上原価	1 8 3, 0 4 5
販売費及び一般管理費	6 7 7, 2 2 8
小 計 (B)	8 6 0, 2 7 3
営業利益(当期収支差額)	2, 8 3 1

注：千円未満切捨て

令和7年度（第40期）

令和7年4月1日より

令和8年3月31日まで

事業計画

収支計画

株式会社 世田谷川場ふるさと公社

令和 7 年度（第 4 0 期）事業計画

事業区分	事業内容
施設運営維持管理事業	予約受付、フロント業務 施設設備保守管理業務 清掃および整備業務 外構管理業務
川場村運動公園施設 運営維持管理事業	予約受付業務 清掃・建物管理業務 外構管理業務
森の学校施設 運営維持管理事業	清掃・建物管理業務 外構管理業務
かたるべの家施設 運営維持管理事業	受付・案内業務 清掃・建物管理業務 外構管理業務
川場村学校給食調理事業 移動教室運営事業 給食賄提供事業 一般賄提供事業 レストラン運営事業 売店経営事業 交流事業運営事業 再生可能エネルギー供給事業	川場村学校給食調理業務 登山道整備 移動教室給食賄提供業務 一般利用者賄提供業務 レストラン経営業務 売店経営業務（温浴施設運営業務を含む） 健康村里山自然学校等交流事業運営業務 木質バイオマスボイラーによる熱供給業務

令和7年度（第40期）収支計画

(単位：千円)

	科 目	
営 業 収 支	【営業収益】	
	施 設 運 営 維 持 管 理 事 業	396,902
	川場村運動公園施設運営維持管理事業	8,496
	森の学校運営維持管理事業	562
	かたるべの家運営維持管理事業	357
	川 場 村 学 校 給 食 調 理 事 業	21,582
	利 用 料 収 入	58,711
	移 動 教 室 運 営 事 業	2,937
	移 動 教 室 給 食 賄 事 業	28,314
	一 般 賄 事 業	88,729
	レ ス ト ラ ン 運 営 事 業	179,931
	売 店 経 営 事 業	35,150
	交 流 事 業	37,160
	再 生 可 能 エ ネ ル ギ ー 供 給 事 業	4,273
	小 計	863,104
	【営業原価】	
	売 上 原 価	183,045
	販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	677,228
	小 計	860,273
	営 業 利 益	2,831

令和7年度 株式会社世田谷川場ふるさと公社事業について

1. 年度別施設利用状況および令和7年度利用者予測

令和6年度区民健康村施設利用者数は延べ72,927人で、施設利用者全体は8,764人の増加（前期比114%）となりました。うち、日帰り利用では、1,524人の増加となりました。また、川場村移動教室は、コロナ以降初めて2泊3日で実施され、延べ利用人数は、21,148人となりました。

令和7年度区民健康村施設では、一般利用者（宿泊者数）では、43,127人（前期比103%）を目指しており、利用者総数（目標値）としては、75,897人で前年実績との比較では、2,970人の増加（前期比104%）を目指しております。なお、今後の利用者を拡大するため、主に次のことについて取り組みを充実してまいります。

- ・世田谷区内で行われるイベントへの出店における積極的なPR活動を行います。
- ・弊社ホームページをよりわかりやすく効果的なものとなるようリニューアルを行います。また、SNS、メールマガジン、各関係機関におけるバナー掲載、区報、エフエム世田谷での健康村だよりなどを実施しておりますが、引き続きこれまでの情報媒体を活用し、活字と動画などの映像を組み込みながら魅力的なPR活動に努めてまいります。
- ・SNSの登録者数が増えるよう各交流事業参加者等へ積極的に紹介するなど、拡散力を高めてまいります。

■両ビレジ利用者実績および令和7年度目標

（単位：人）

年度	移動教室	一般利用等	日帰り利用	合計
令和3年度	13,886	29,645	3,367	46,898
令和4年度	14,310	37,716	4,267	56,293
令和5年度	13,883	41,942	8,338	64,163
令和6年度	21,148	41,917	9,862	72,927
令和7年度目標	22,164	43,127	10,606	75,897

2. 事業計画

（1）施設運営維持管理事業（区の指定管理業務）

- ・健康村施設は区民利用者の様々な活動を支える為の拠点施設として、アンケートや公募によるモニタリング調査などを引き続き実施し、区民ニーズを反映した安心と信頼のにおける施設づくりを行ってまいります。

- ・利用者の安全や快適性を十分に満たすために、計画的な修繕による建物および設備における機能性を維持し、また効率性を踏まえた改善を進めてまいります。また、施設周辺における外構整備についても、安全性を確保し、くつろげる快適な環境整備に努めてまいります。
- ・引き続き世田谷区民、川場村民の交流を積極的に推進し、両住民に継続的な関係性を構築できるような施設運営に努めてまいります。

(2) 川場村運動公園施設運営維持管理事業（村の指定管理業務）

- ・てんぐ山運動公園施設運営維持管理では、美しい天然芝の運動競技場としての維持に努め、管理棟およびトイレや水回りの衛生管理、遊歩道及び植栽、設備、備品等の安全管理を引き続き実施してまいります。また、自然景観や設備も充実していることから、交流事業や移動教室などの幅広い活用に努めてまいります。

(3) 森の学校施設運営維持管理事業（村の指定管理業務）

- ・調査に基づく川場村の自然環境に関する蓄積された情報を、引き続き森の学校内の展示に活用してまいります。また、森の学校で得られた情報は、一般利用者への提供や移動教室における地域・環境学習プログラムなどに積極的に取り入れることにより、区民の方に楽しく川場村の自然環境を紹介してまいります。

(4) かたるべの家（吉右衛門館）施設運営維持管理事業（村の指定管理業務）

- ・新たに令和7年度より、かたるべの家（吉右衛門館）の施設運営維持管理として、川場村より指定管理者に選定されました。川場村の中心に位置した施設であり、休憩施設、会議スペースなどの一般利用としての活用や交流事業のプログラムフィールドとして運営維持管理を行ってまいります。また、週末には、伝統家屋における民家レストランとして川場村のブランド米である「雪ほたか」の釜めしなど地元野菜を中心としたメニューの提供を行ってまいります。

(5) 移動教室運営事業（区教育委員会からの受託業務）

① 登山道整備

- ・川場村移動教室における登山コースは、ふじやまビレジで鉱石山コース、21世紀の森コースを、なかのビレジでは雨乞山コース、ヒロイド原コースを設定しております。
- ・整備内容としては、指定箇所の遊歩道周辺の草刈り、危険木撤去、障害物や荒廃部分の補修などを実施してまいります。

② 地域・環境学習プログラムの実施

- ・地域・環境学習プログラムでは、見聞や体験活動に留まらず、実際に考察を立てて考えてみるなど、より川場村移動教室における学習効果を高められるよう日々検証、改善を試みております。引き続き川場村ならではの生活文化や自然環境を基に、世田谷区との対比などを踏まえ、充実したプログラムになるよう努めてまいります。
- ・環境対策の一環として、ふじやまビレッジに併設される「木質バイオマスボイラー」を川場村移動教室の学校に見学していただき、二酸化炭素削減の意義や効果、取り組み内容など、引き続きわかりやすい解説に努めてまいります。

■主な地域・環境学習プログラムの内容

事業項目	事業内容
カントリーガイドウォーク	川場村の生活様式や森の散策などを楽しむプログラムです。
里山入門	川場村の自然環境はどのようなものなのか、また、里山とはどういったところなのか、などを施設周辺での環境を通じて解説していきます。
鱒のつかみ取り	自然の川から直接引き込まれた池に放された鱒を手づかみで捕まえて、塩焼きにして食します。里山の河川の冷たさや生きたものを食するという体感型のプログラムです。
里山生態学習プログラム	ヤマビルを観察・調査して生態を知ることで、正しい対策を学びます。野生動物と人々の暮らしの関係性から、農山村が抱える課題を考えるプログラムです。
川場の野生動物調べ	生き物の痕跡を探しながら、センサーカメラを用いて野生動物の撮影を行うプログラムです。
友好の森 林業体験	やま仕事を体験し、里山環境における林業の役割や人と自然との繋がりを学ぶプログラムです。
里山体験プログラム	昔ながらのわら縄づくりとロープワーク、丸太切りや薪割り体験など、里山の知恵と技を学ぶプログラムです。
間伐材の箸づくりとバードコールづくり	川場村の素材である間伐材を活用したクラフト型の内容となっており、山林整備の中で行われる間伐材の有効活用の必要性を紐解きます。
ハーバリウム	川場村に咲く色鮮やかな花の美しさが表現できるクラフト体験です。

焚火で焼き芋・焼きリンゴ	火おこし体験をし、前期の学校ではサツマイモ、後期の学校ではリンゴを活用し、焚火でおやつを作るプログラムです。
環境活動を目的とした オーダーメイドプログラム	動物の住処づくりや山仕事体験など学校の意見を取り入れながら組み立てたプログラムを行います。
(新) 川場村のお母さんと作る生芋蒟蒻づくり	群馬県の特産である蒟蒻の生芋を使い、川場村のお母さんと一緒に蒟蒻づくりを学び、出来上がった蒟蒻を味わっていただけます。
(新) ナイトプログラム 里山コース 星空コース	里山コースでは、都会では経験のできない暗闇を体験し、五感を通じて自然を感じとる内容となっております。また、星空コースでは満天の星空を眺めながら、特別なひと時を体験できる内容となっております。
(新) キノコの駒打ち体験 ※なかのビレジ限定	キノコのほだ場づくりを通じて、里山の暮らしや環境づくりを実際に体験しながら学ぶプログラムです。「友好の森」での活動となるため「なかのビレジ」限定となります。

③ 移動教室給食賄提供業務

- ・ 2泊3日で行われる川場村移動教室では、6食の給食提供を行ってまいります。なお、特産物でもあるお米やリンゴのほか、新たな川場村の食材を活用し内容の充実に努めてまいります。
- ・ 食物アレルギーへの対応については、調整段階から提供までの間、今後も学校との緊密な連携を行い安全な食事提供を行ってまいります。

(6) 一般賄提供事業

① 両ビレジ一般利用者賄提供業務（区の指定管理業務）

- ・ 食事提供では、利用者からのアンケートや直接お伺いした声を基に、年4回季節に応じたメニュー変更を行っております。また、頂いたご意見等を踏まえて、一般定食、充実コース、低アレルギーメニュー、ボリューム軽減食、バーベキュー、さくら川会席料理など多様なニーズにお応えしてまいりました。引き続き川場村の農家の方へご理解とご協力をいただきながら地域食材の直接仕入れなどを行い、川場村らしい食事の提供に努めてまいります。
- ・ 朝食バイキングにおける花豆を入れた手づくりパンが好評を得ておりますが、引き続き趣向を凝らしたメニューの開発に努めてまいります。

- ・料理人としてのより一層の技術向上を目指し、引き続き社員の技術レベルに応じた勉強会や研修会を実施してまいります。

■両ビレジ一般利用者賄提供業務売上実績および令和7年度売上目標

(単位：円) 税抜

事業所名	区民健康村		
	ふじやまビレジ	なかのビレジ	合計
令和3年度	33,759,208	13,118,021	46,877,229
令和4年度	48,638,263	19,845,627	68,483,890
令和5年度	54,079,212	25,890,426	79,969,638
令和6年度	55,767,518	28,125,500	83,893,018
令和7年度目標	57,620,523	31,109,052	88,729,575

② レストラン経營業務（自主事業）

- ・川場田園プラザ（道の駅）でのレストラン運営では、季節の地域食材を取り入れた川場村ならではの食事提供を行っております。また、令和6年度、7年度の2カ年にわたり、ピザハウス店舗のリニューアルを計画的に進めております。引き続き区民健康村の利用者の方をはじめ、多くの観光客が訪れる魅力あるレストランとしてご満足いただける食事を提供してまいります。

■レストラン運營業務事業売上実績および令和7年度売上目標

(単位：円) 税抜

事業所名	レストラン 武尊	ピザハウス	名主の館	合計
令和3年度	43,281,166	64,306,376	1,080,171	108,667,713
令和4年度	72,495,867	86,095,681	1,770,102	160,361,650
令和5年度	77,626,031	98,556,340	1,886,449	178,068,820
令和6年度	82,349,170	97,164,719	1,403,148	180,917,037
令和7年度目標	82,082,155	96,353,595	1,495,392	179,931,142

(7) 川場村学校給食調理事業（村からの受託業務）

- ・川場村学校給食調理事業については、学校給食衛生管理基準を遵守し安全で安心な給食を着実に提供してまいります。また、地域食材を活かした食育や食材の地産地消にも努めてまいります。

(8) 売店経營業務(自主事業)

- ・川場村の地場産物を中心に、広く地域の商品を紹介し販売してまいります。

また、移動教室時におけるお土産販売についても商品構成などを移動教室実地踏査時に紹介しながら効果的に進めてまいります。

- ・地元の生産者からも常に情報を収集し、季節の旬な農産物や加工品等を揃えてまいります。
- ・「せせらぎの湯」では、引き続きスキー客をはじめ多くの区民村民にご利用いただけるよう、村内観光施設等の協力を得ながら SNS 等も含め PR に努め、利用者拡大を図ってまいります。

■売店経營業務売上実績および令和7年度売上目標

施 設	取扱品目
ふじやまビレジ売店	地場産品（季節の果実、蒟蒻、加工食品等）、乳製品（川場ヨーグルト）、酒類（川場地ビール、地酒）など
なかのビレジ売店	

（単位：円）税抜

事業所名	ふじやまビレジ	なかのビレジ	合計
令和3年度	13,422,287	5,615,992	19,038,279
令和4年度	18,336,403	5,620,979	23,957,382
令和5年度	23,119,970	6,474,744	29,526,830
令和6年度	25,278,188	9,255,629	34,533,817
令和7年度目標	25,258,747	9,891,322	35,150,069

※ふじやまビレジ売店は外来入浴含む

■「せせらぎの湯」経營業務売上実績および令和7年度目標

（単位：円）税抜

ふじやまビレジ外来入浴利用料	合計
令和3年度	1,517,667
令和4年度	2,155,126
令和5年度	4,446,076
令和6年度	5,856,536
令和7年度目標	6,575,515

（9）交流事業（区の指定管理業務）

- ・交流事業は、永年にわたり行われてきた事業であり区民、村民から親しまれてきました。この交流事業では、区民のより多くの方々に参加いただけるように、多様な募集形態を展開しております。宿泊者の方が気軽に川場村を楽しんでもらえるような時間や料金設定をおこなっている体験型企画、また、直接お申込みを行う単発的な宿泊型の企画、年間を通じて川場村に通いながら交流を深め学んでいただく企画、より地域との交流を深めたサポーター制度など多種多様な交流事業に更に磨きをかけ、

より多くの交流が生まれるよう努めてまいります。

- ・里山自然学校は、里山で育んだ地域の文化や知恵について、協働作業を行いながら交流を深めていく内容となっております。

また、学識者や地元有識者、専門の技術者等を講師陣とし、さらには大学生スタッフ、サポーターの方などの協力をいただきつつ、今後も里山自然学校運営委員会の指針に基づいた事業の拡充に努めてまいります。

※里山自然学校サポーターとは、村民との交流を主体的に実施している健康村里山自然学校の修了者から参加者を募り令和6年度現在、約25名の会員の方がおります。活動としては、交流事業の補助や、村民主体（山林や田畑等の地域の鳥獣害対策や伝統文化催事など）で行われる活動と一緒に楽しみながら関わっていくものです。

(10)再生可能エネルギー供給事業

- ・再生可能エネルギー供給事業において、ふじやまビレジに併設される木質バイオマスボイラーを稼働することにより、化石燃料を使用することで排出される二酸化炭素の削減が可能となっております。また、安定稼働を行うことにより、削減量も大きく変わることから、ボイラーの運転面については、日々の点検やメンテナンスはもちろんのこと、良質なウッドチップの購入や調達コストの抑制など、村内企業である株式会社ウッドビレジ川場との連携を強化し、効果的運用を行ってまいります。さらに、こうした取り組みを広く、区民・村民の方々に紹介していくことで環境にやさしい施設である事を広く認知していただき、川場村の豊かな自然環境の保全に努めてまいります。

[illegible]

株式会社 世田谷川場ふるさと公社 役員名簿

令和7年8月1日現在

	氏名	役職	主な職業
1	みやばやし しげゆき 宮林 茂幸	代表取締役社長	東京農業大学教授
2	しまだ かつゆき 島田 勝之	代表取締役専務	
3	きくち ひろあき 菊池 弘明	常務取締役	
4	つのだ けいいち 角田 圭一	取締役	川場村副村長
5	わたなべ けんきち 渡邊 謙吉	取締役	世田谷区生活文化政策部長
6	あきやま たけのり 秋山 武徳	取締役	世田谷区教育委員会事務局 学校教育部長
7	もりた ふとし 森田 太	取締役	世田谷区生活文化政策部 区民健康村・ふるさと・交流推進課長
8	こすげ よしひと 小菅 喜仁	取締役	川場村 むらづくり振興課長
9	ながい しょういち 永井 彰一	取締役	永井酒造株式会社 取締役会長
10	たかい たかし 高井 隆司	取締役	株式会社世田谷川場ふるさと公社 管理部長兼営業部長
11	あおやま けんご 青山 賢五	監査役	公認会計士
12	くぼた おさむ 久保田 長武	監査役	農業経営
	みやうち あきひこ 宮内 明彦	顧問	前 専務取締役